

平成 22 年 11 月 12 日

各 位

会 社 名 シンワオックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 橋本 幸延
(コード番号 2654 大証第二部)
問合せ先 管理本部本部長 本多 宏毅
(TEL. 06-6683-3101)

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想値と実績値との差異および通期業績予想の修正、
特別利益および特別損失の計上に関するお知らせ

平成 22 年 8 月 13 日に公表いたしました平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）業績予想値と実績値との差異および通期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）における業績予想を下記のとおり修正いたします。

また、平成 23 年 3 月期第 2 四半期会計期間において、下記のとおり特別利益および特別損失を計上いたしますので、お知らせいたします。

記

- 平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間（平成 22 年 4 月 1 日～平成 22 年 9 月 30 日）業績予想値と実績値との差異

(1) 連結

(単位：百万円，%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	4,416	151	△2	△85	△56 銭
今 回 実 績 (B)	4,323	85	△104	△240	△1 円 59 銭
差 異 額 (B-A)	△93	△66	△102	△155	
差 異 率 (%)	△2.1	△43.7	—	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間)	8,030	△478	△688	△1,617	△10 円 68 銭

(2) 個別

(単位：百万円，%)

	売 上 高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	3,177	205	91	17	12 銭
今 回 実 績 (B)	3,130	194	58	△13	△9 銭
差 異 額 (B-A)	△47	△11	△33	△30	
差 異 率 (%)	△1.5	△5.4	△36.3	—	

2. 平成 23 年 3 月期通期（平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日）業績予想の修正

（1）連結

（単位：百万円，％）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	8,986	426	181	82	55 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	8,893	361	78	△85	△57 銭
増 減 額 (B－A)	△93	△65	△103	△167	
増 減 率 (%)	△1.0	△15.3	△56.9	－	
(ご参考) 前期実績（平成 22 年 3 月期）	13,680	△785	△1,144	△2,906	△19 円 20 銭

（2）個別

（単位：百万円，％）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	6,010	439	285	201	1 円 33 銭
今 回 修 正 予 想 (B)	5,963	428	251	167	1 円 10 銭
増 減 額 (B－A)	△47	△11	△34	△34	
増 減 率 (%)	△0.8	△2.5	△11.9	△16.9	
(ご参考) 前期実績（平成 22 年 3 月期）	11,637	△558	△904	△2,895	△19 円 13 銭

3. 修正の理由

（1）連結第 2 四半期累計期間における業績予想値と実績値との差異について

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間における、売上高および営業利益については、猛暑等の影響から外食・ホテル事業を営む堂島ホテル株式会社の売上高の減少に伴う粗利額の減少の影響が大きく予想と差異が発生いたしました。卸売事業および給食事業等に関しましては、底堅く推移しております。

また、(イ) 経常利益では、営業外費用における利息の支払い等において、金融機関等との約定返済条件変更による利息額の変更および買掛金を準消費貸借契約に移行したことに伴う支払利息を当初予想していなかったために発生した差異による影響 (ロ) 当期純利益では、特別利益として、店舗閉鎖損引当金戻入益等として 17 百万円、特別損失として、外食店舗撤退に伴う固定資産除却損 7 百万円・店舗整理損 57 百万円の計 64 百万円を計上したことによる影響および少数株主利益における予想との差異による影響、により経常利益および四半期純利益において、大きく予想との差異が発生いたしました。

以上により、第 2 四半期累計期間における連結の業績は、売上高 4,323 百万円、営業利益 85 百万円、経常利益△104 百万円、四半期純利益△240 百万円となりました。

（2）連結通期における業績予想の修正について

上記 (1) の理由により、通期における連結の業績予想数値に関しまして、売上高を 8,893 百万円、営業利益を 361 百万円、経常利益を 78 百万円、当期純利益を△85 百万円に修正しております。

なお、当連結第 2 四半期累計期間における堂島ホテル株式会社の異常気象等による業績への影響は、第 3 四半期および第 4 四半期においては見込んでおらず、業績ウエイトの高いクリスマス商戦等においても当初の予想通りの業績を見込んでおります。

（3）個別第 2 四半期累計期間における業績予想値と実績値との差異について

平成 23 年 3 月期第 2 四半期累計期間における、売上高および営業利益については、底堅く推移しております。

しかしながら、(イ) 経常利益では、営業外費用における利息の支払い等において、金融機関等との約定返済条件変更による利息額の変更を当初予想していなかったために発生した差異による影響
(ロ) 当期純利益では、特別損失として、店舗整理損 1 百万円を計上したことによる影響により経常利益および四半期純利益において、大きく予想との差異が発生いたしました。

以上により、第 2 四半期累計期間における個別の業績は、売上高 3,130 百万円、営業利益 194 百万円、経常利益 58 百万円、四半期純利益△13 百万円となりました。

(4) 個別通期における業績予想の修正について

上記(3)の理由により、通期における個別の業績予想数値に関しまして、売上高を 5,963 百万円、営業利益を 428 百万円、経常利益を 251 百万円、当期純利益を 167 百万円に修正しております。

4. 特別利益の計上について

特別利益といたしまして、特別損失の計上にかかる外食店舗撤退実現に伴う店舗閉鎖損失引当金戻入益等として 17 百万円を計上するものであります。

5. 特別損失の計上について

特別損失といたしまして、外食店舗撤退にかかる固定資産除却損 7 百万円・店舗整理損 57 百万円の計 64 百万円を計上するものであります。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる場合がございます。

以 上